京城日報
本日朝夕刊八頁

社説　國民皆勞勅令

去る九月廿一日から二ケ月に亘つて行なれたる國民皆勞運動の成果に就ては、何れ當局より何等かの報告に接すべきことと信ずるが、時も時、廿二日公布されて十二月一日から實施されることになつた國民勤勞報國協力令が、また先の國民皆勞運動と一環の繋がりを待つものであり、それが勅令化されたところに時局的なる深大の意味を見るのである。

◇

もと、このことに就ては、厚生省が總動員審議會にかけて決定せる國民勤勞報國隊に關する要綱に基づき、これを成文化したものであつて、右勅令が國家總動員法によつて制定され、十四歳以上四十歳までの男子、十四歳以上廿五歳までの未婚の女子を對象とし、これに勤勞報國隊を組織せしめ、一年間に卅日以內の限度において、國家の必要とする總動員業務に從事せしむることを明示したものに外ならない。

◇

先の國民皆勞運動なるものは、朝鮮にかては政務總監通牒として、各道知事に發せられた要綱によつたものであるが、今回の協力令は、一歩前進せる法文形式を整へたところに、その國家的發動力が強化されたものと知るべく、嚴なる勤勞奉仕の必要と認め……目が置かれてゐる。

◇

その細目については、その條文の示すところに準據すべきことは勿論であるが、帝國臣民として捧げる勤勞のことが、國家有事の際における總動員態勢への參畫を意味するものであることを考へれば、その際組織を強力なるものとなすべきは勿論……であつて、それがためには……されたる年齡以外の者も……によつて國民勤勞報國隊に……協力に參加せしめ得べき道……き、專ら國民の自發的なる……に俟つことにした……べきであらう。

◇

まことに銃後にある者の……の道は、それぐの職域に……國家意識の命ずるまゝに……誠を竭すところに置かれて……のであるが、既に聖戰五年……

見した國民は曉のあかりの中に默……立つてゐる指導者の姿を……けてゐる、風は強くしかも……者は姿を見せぬ、指導者は……

けふ新嘗祭
至重至高　宮中の御儀

【東京電話】けふ二十三日は新嘗祭の佳日、宮中におかせられては神嘉殿の前庭に庭燎あかあかと燃える夕から二十四日の曉にかけて　天皇陛下御親祭のもとに神代の昔さながらの御儀を行はせ給ひ皇祖をはじめ奉り神祇に全國から獻穀したこの秋の初穗を奉らせられ　陛下御親ら神々の御前において神より新穀を御受け遊ばされ、これをきこし召す至重至高の尊き御儀を行はせられる、この夕神嘉殿に神座の御設けを奉安し燈燎を點じ神饌庭燎に映ゆるころ、高松宮殿下をはじめ御在京各皇族方御揃合に御參着、東條首相以下文武百官も參列、一條掌典長祝詞を奏し奉れば　天皇陛下には白の御祭服を召されて午後六時綾綺殿より出御、掌典、職員、女官など奉仕し、御前行立の儀あり　陛下には本殿の御座に進ませられ、黑酒、白酒をはじめ海、山の神饌を親供、御拜禮あらせられて御告文を奏し給ひ、かくて天皇陛下には皇祖、神祇と新穀をきこし召される御直會を行はせられ二時間にわたる夕の御儀を終へさせられて午後八時一旦入御あらせらる、午後十一時再び出御、御同樣曉御祭、廿四日午前一時ごろ曉の御儀を終へさせられる、なほこの日神宮へは勅使として掌典九條公を參向奉幣せしめられる

唯突進あるのみ
凜々たる國民の愛國心の前　斷じて恐るゝものなし
奥村情報局次長の放送

【東京電話】奥村情報局次長は廿二日午後七時廿分よりＡＫのマイクを通じて『國民とともに』と題し戰時下政府と國民の持つべき鐵石の決意を強調する大要左の如き放送演說を行つた

放＝送＝內＝容

凡そ宣傳啓發の任にあるものは斷じて國民から遊離してはならない國民と兩手を握つてともぐに祖國の現狀を愛へ祖國の前途を思ひ國民は何をなすべきかを明確にさせるとともに愛國心の昂揚と國論の統一に邁進せねばならぬ

明治　維新回天の一大原動力をなした水戶學の泰斗會澤正志齋は魂をもつてかかれとその經綸書『新論』の中において『英雄の天下を鼓舞するや民の動かざるを恐れ凡庸の一時を彌縫するや民の或は動かんことを恐る』と喝破されてゐる、時局の眞相を知つたならば國民が或は動搖するやうなことになりはすまいか、と恐れ戰いて國民の耳を蔽ふのは凡庸政治家の常である

英雄　の天下を鼓舞するに當つては國民を信頼して國民と共に憂へうるを念願とする、民心の把握と民力の躍動とに心を碎く東條首相は大命を拜した直後『時艱突破の道は御稜威の下に只鐵石の意思と迅速的確なる實行とにあり』と喝破し、烈々たる信念と凜々たる決意とをもつて強力に、勇敢に果斷に、次々と國政百般の處理に邁進されてゐるとともに時局の眞相については從來の祕密主義を一擲して活潑に大膽に國民に知らしめることを方針とせられてゐる

現內　閣はまさに民の動かざるを恐れ、祕密主義を排し積極的に國民の理解を求め擧國一致の實をあぐることを念願としてゐるわが情報局はこの大方針のもとに國民の聽かんとするところに答へ國民の知らんとすることを知らしめるやう努力してをり、今後一段と情報局の機能を刷新強化して積極的に宣傳啓發の機能を果すやう只管御奉公を期してゐる

私は　このほど或る新聞の投書欄の隅に次のやうな叫びを發……

重慶の雲南工作
蔣、龍雲の懷柔に躍起

【香港廿二日同盟】昆明來電によれば雲南工作を急いでゐる蔣介石は十九日內政部長周鍾嶽、山東省政府主席沈鴻烈の兩名を昆明に急派、龍雲に對して雲南省內の重慶軍、雲南軍の二元的指揮を行ふため至急重慶に入り軍政部長に就任するやう要求したといはれる

鯉登中將歸還

戰時經濟總力を　いかに發揮するか
中央經濟協議會開く

……第一部長、經濟會側より安藤第……部長、企畫院側より……、抉植組織局長、竹內經濟部……民間側より平生……統制會長、……日山 同理事長、八田 帝國石油總裁、鶴本日產社長、結城日銀總裁、池尾……總裁、その他民間……者約六十名ならびに中央協力會議側より明石照男、伊藤文吉、……郷古潔、……藤原銀次郎、……井久 信諸氏ほか十七名出席、まづ安藤副總裁の挨拶あつて戰時經濟總力の發揮に關する懇談を行ひ

一、統制の結成促進とこれが強化發展に關する件
一、生產能率增進に關する件
一、その他の重要事項

につき協議、次で戰時諸方策の上意下達につき意見の交換をとげたのち椎名商工次官より臨時議會を通過成立した產業設備營團法にもとづく同營團の運營方針につき、宮本企畫院次長より官廳事務の簡捷化につきそれぐ說明があり、四時散會した、なほ協議會は廿四日福岡、廿六日名古屋、廿九日大阪の各市においても同樣趣旨のもとに順次開催されることになつてゐる

官民懇談會　一日に開催

【東京電話】重要產業統制團體協議會では中央物價統制協力會議との共同主催のもとに一日正午より丸の內會館に官民懇談會を開催、今議會において成立決定を見た產業設備營團の運用問題、その他に關し種々意見の交換を行ふ、出席者は商工省より椎名次官、神田總務局長、美濃部總務課長その他、大藏省から關係係官など、また民間側からは兩團體首腦部が出席する

大東亞產業貿易調查會
陣容整備　近く活動開始

【東京電話】さきに日本貿易振興會の外局機關として設立決定を見た大東亞產業貿易調查會では、先般來朝鮮、臺灣、關東州の各外地および滿洲國、支那、佛印、泰國の各在外支部における役員の銓衡委員會の結成を急ぎつゝあつたところ、最近その大部分の正式決定を終つたので目下本部委員會で整備を進めつゝあり、近く全陣容を整備していよく具體的活動に乘出すこととなつた、しかして同會ではこのほど日滿蒙會を機に上京せる各支部長、理事の會同を求め第一回打合會を開催協議の結果本會運營の根本方針ならびに當面の方策として次の事項を決定、直ちにこれが具體化に着手することとなつた

根本方針　各所において現在行はれてゐる調查は個々特定地域の資源、產業狀況に限定せられて、この間全體として有機的關聯綜合計畫化につき缺如せるところがあつた、よつて本會としては內地の國土計畫の如く大東亞共榮圈內における日滿華の自給圈、佛印、泰の第一補給圈全體にわたり物資、勞力、資金の總體につき綜合計畫的なる調查研究をなし、その結論の調度活用化をはかる

當面の方策
（イ）各支部所在地における金融、產業、貿易の現勢ならびに各種物的、人的資源の狀況につき一切の既調查資料、最新の調查報告を本部委員會宛至急提出を求める
（ロ）本部事務局においてこれらを整理したうへ本部委員會において周密なる檢討を加へ豫想せらるべき戰時戰後の諸情勢を睨み合せて大東亞共榮圈全體の國土計畫ともいふべきもの概要を構想する
（ハ）右に基きさらに中央と各部各支部相互間に密接なる有機的關聯を保持しつゝ圈內各地域における資源開發、適地產業の建設、貿易增進、通貨金融調整、人口問題その他に關する專門別の科學的調查を擴張せしむる

巨砲咆哮せば＝堂々太平洋を壓する我主力艦―海軍省提供

本年度貯蓄目標額改訂
大藏省發表
百七十億圓に增強
全國民一致　成果の萬全を期せ

き國家興亡の重大なる運命の前に立つてゐる、しかも政府は前途に橫たはるあらゆる障礙を豫見しこれに對する萬般の準備を整へ斷乎として帝國不拔の國策を遂行するに萬遺憾なきを期してをり、帝國の生存と東亞の盟主としての權威を全うせんとする決意を有してゐる、國政の運用は政府の決意のみで行はるものではない

政府　と國民との雙方の信頼と協力によつて初めて達成されるゝ、國難突破のためには今や軍も官民もない、軍官民はまさに三位一體であつて一つに融けあつた強靱なる鐵石の組織でなければならぬ、帝國不動の國策の命ずるまゝに官民ともに渾身の努力を傾けこの職域に奉公しなければならない

今や　日本帝國と大日本國民の前には唯突進あるのみである突進し絕壁にぶつかつたらそれを突破するのみである、毅然たる帝國の行動と凜々たる日本國民の愛國心の前には斷じて恐るゝものはない

されこれがため本年度における國民貯蓄目標額の增額が必至とされてゐたが、二十二日午後一時半より首相官邸に開催された國民貯蓄獎勵委員會において諮つた結果、本年度國民貯蓄目標額百卅五億圓を百七十億圓と改訂することを審議した結果、現在の國民貯蓄目標額百三十五億圓中の國債消化に振り向けられるべく豫定されてゐた七十五億圓を三十五億圓增額するとしこれに伴つて貯蓄目標額を同額增加し百七十億圓としたもので、この結果十六年度の貯蓄目標額は生產擴充資金六十億圓、國債消化資金百十億圓となつたわけである

決定を見たので同日大藏省よりこの旨發表された、すなはち同日委員會には會長賀屋藏相を初め佐々木行忠侯、明石照男、中島……氏等の委員五十名出席、臨時軍事費追加豫算の成立に伴ひこれが公債消化資金を確保し購買力抑制の見地から國民貯蓄の增加をはかるため國民貯蓄增加目標額改訂の件

國民貯蓄獎勵委員會答申案

昭和十六年度國民貯蓄獎勵要綱改訂の件

臨時軍事費など四十三億餘萬圓追加豫算成立、之に伴ひ昭和十六年今般第七十七回帝國議會に豫定されたる公債發行豫定額卅五億餘萬圓の增加を見るに至れり、從つて之が國債消化資金を確保し、購買力を抑制するため一段と國民貯蓄の增加をはかるの要あるところ既に年度の半ばを經過したる今日この巨額の貯蓄目標を年度內に追加するは容易ならざるを以て國民は一層緊張に勵み生產能率を增進すると共に、その消費生活は最少限度をもつて甘んじ貯蓄の實踐を行ひ時艱克服に邁進するを要す、よつて昭和十六年度國民貯蓄獎勵要綱中第一貯蓄增加目標額に關し左記の通り改訂し之が達成のため全國民一致の努力をもつて成果の萬全を期するものとす、昭和十六年度における國債消化資金を七十五億圓を百十億圓とし、國民貯蓄の目標額はこれを百七十億と改めること

近藤英國在勤海軍武官退官

【東府電話】英國在勤帝國大使館武官海軍少將　近藤泰一郎　免本職

捕虜、戰死傷者合せて　赤軍の損害一千萬
開戰以來の戰果　獨政府發表

【ベルリン二十二日同盟】獨政府當局で二十一日獨ソ開戰五ケ月間の綜合戰果を公表したが、概要左の通り

一、獨軍並にその同盟軍はこの五ケ月間に百七十萬平方キロのソ聯領土を占領した、この地域內の人口は七千五百萬（ソ聯全人口一億九千萬）に達してゐる

二、十一月二十日現在の戰況報告を綜合すれば赤軍地上部隊の損害次の如し、捕虜三六七九二六〇〇名、潰滅師團三八九師團、捕虜、戰死者を加へた赤軍兵力損害一千萬、破壞又は鹵獲せる兵器、裝甲車二萬二千台以上、砲二萬七千四百五十二門、飛行機一萬五千八百七十七台

三、バルチック海および黑海におけるソ聯海軍の損害次の如し、軍艦、擊沈四七、大破六四、商船擊沈一一九（總トン數三八五、六五〇トン）および……

獨軍ロストフ占領

【ベルリン二十二日同盟】ドイツ軍司令部は二十二日特別發表をもつてドイツ軍がドネツ盆地の要衝ロストフを占領した旨公表した

獨伊は武器で應答
リビヤ戰線　英の宣傳を笑殺

【ローマ二十一日同盟】北阿戰線は去る四月十四日イタリー軍のソルム奪回以來戰線は膠着し七ケ月の長さにわたつて北阿戰は空中戰とトブルク攻守以外は全くの沈默を守つて來たが

ドイツ　軍のコーカサス作戰が目睫に迫りイギリス帝國の寶庫 イランおよび、イラクの石油地帶および印度への通路が脅かされる可能性が增して來るにおよび、イギリス軍は右コーカサス作戰開始に當つて後方を脅かされぬやうリビヤ反擊作戰を開始した

イギリス　側かリビヤ攻擊に重大意義を與へてゐるに對しイタリー當局方面では吾人は戰場で武器で應へ宣傳で應へる必要はないと稱してゐる、廿一日のイタリー軍公表に見ても十九日以來開始されたイギリス軍の進擊は獨伊軍によつて阻まれ、獨伊軍は却つて逆に反擊に轉じてゐる、またイギリス側はリビヤの制空權を主張してゐるが實情はこれと全く反對である、イギリス側はリビヤ戰線攻擊に際し八十キロ進擊したと報じてゐるが

イタリー　當局はこれは全く根據のない數字で兩軍間の無人地帶をイギリス機械化部隊が進擊し來つたのは事實だが直ちにイタリー機械化部隊によりイギリス軍の一部は殲滅され一部は後退したと發表してゐる、しかしながらチヤラフジよりソルムに至る百五十キロの全線に久方ぶりに激戰が展開されてゐるのは事實であるまたイギリス側はリビヤ戰線攻勢をもつてソ聯側より要請された第二戰線開始なりと宣傳してゐるが、イタリー側ではリビ……

一大戰車遭遇戰展開
英側發表の北阿戰況

【ロンドン廿一日同盟】廿日午後シチ・レゼグにおいて行はれた英獨主力戰においては英軍は獨戰車七十台、裝甲車三十三台を擊破するとゝもに獨軍將兵數百名を捕虜とした、なほ英軍はバルデイヤ、カンプト方面でも獨戰車二十六台を擊破これを敗退せしめた、また近東軍當局の情報によると二十一日午後よりバルヂヤ、カンプト、トブルク各地南方一帶の地區における英、獨伊兩國軍の戰車隊は本格的遭遇戰に入つたもの如く、英側ではすでに獨軍戰車の半ばを擊破同方面の獨軍戰車兵團はロメル將軍の指揮下にあるが、英軍のために漸次包圍に陷りつゝあると稱してゐる

ソ聯の要求

……ヤ參戰はイタリーの參戰以來存在してゐる戰線でいま第二戰線呼ばはりは片腹痛いといつてゐる……してゐる第二戰線は歐洲大陸にこれを開けといふのであり、それがイギリスに出來ねばこそいまさらビリヤ戰線を第二戰線などといはねばならぬのだとこれを嘲笑してゐる

比島軍　米極東軍への編入近し

【マニラ廿二日同盟】比島軍のアメリカ極東軍編入は去る九月一日以來着々實施されてゐたが、來る廿四日の步兵八ケ聯隊總數約二萬の改編を最後としてこゝに比島軍十ケ師團のアメリカ極東軍編入は略完了することとなつた、もつともかゝる大規模編入に應ずるには現在のアメリカ極東軍の兵舍設備は不完全なため目下比島各地で急遽兵舍增築工事が行はれてゐる

大野政務總監　東京發歸任の途へ

【東京支社電話】第七十七回臨時議會に政府委員として東上中の大野政務總監は、このほど要務を終へたため、廿二日午後三時官民多數の見送りの中を特急富士に搭乘歸鮮の途に就いた、なほ大野總監は第七十八回通常議會に出席のため十二月下旬再び東上する豫定である

京城着は明朝　臨時議會に政府委員として出席のため東上中の大野政務總監は二十四日午前七時四十一分京城驛着列車で歸任することとなつた

＝人＝

◇富崎……官吏所教授　廿二日午後十時六分京城驛着で着任
◇中馬……之助氏（京畿道々會議員）二十二日〝あかつき〟にて東上月末歸城の豫定
◇阿部良夫氏（京城在郷軍人聯合分會長）東京に於る在郷軍代表として出席のため二十四日〝あかつき〟にて東上

土建業者等工組は設立認可方針
昨日、各道知事へ通牒

従來朝鮮工業組合令に所謂工業者として取扱ふことを不適當として留保し來つた土木建築請負業者、電氣工事工業者の組合組織について本府商工課では現下經濟界の實情に鑑み組合設置の必要ある場合はこれを認可する方針に決定二十二日各道知事宛通達した

組合の基本目的として、土木工事工業組合は工業、請負の斡旋營業に必要なる物資の供給、資金の貸付、營業に關する指導研究、及び調査等電氣工事工業組合は物資の配給製品の共同販賣竝びに營業に關する指導、研究等であるが、その他地方の實情により右に準據して適當に之を定めるとよいことになつてゐる、組合員の資格としては、地區内にたて營業をなすものは有資格者であるが、臨時的に設置せられ、工事完了と共に廢止するが如き營業所に關してはこれを認めない方針である

なほ土木建築工業組合にたては地方の實情により土木業者と建築業者とは必ずしも組合に包括する必要なくまた所謂大工業者と所謂建築業者とも同一組合に加入せしめる必要はなく二個以上の組合を設置することが認められ、電氣工事工業者にたては電話機、ラジオ、電氣器具等の販賣を業とする者はこれを包含しないことになつてゐる

砂糖の配給統制
機構整備案成る

【東京電話】砂糖公定價格の改訂を機會に元賣部の兩砂糖商業組合聯合會では砂糖配給機構整備に關し考究中のところこのほどそれぞれ具體案を作成した、その整備案要旨左の如し

▲元賣機構整備案

一、五大地區別元賣商組の組合員はその配給地區と同數に整理統合する（整理統合の方法は過去一ケ年の取扱數量その他を勘酌して各元賣商組ことはこれをなす）

▲東日本＝組合員數二十八、整理後の數二十七（以下この順）▲中部＝十一、九、關西＝三十、十九▲西部＝三十一、十四▲北海道＝十一、十二

一、代行手數料は購入代行手數料配給代行手數料に區別して一定額を定める

なほ右整備案によつて現在の元賣商の數は次の如く整理統合されるはずである

▲卸商團事業刷新要綱

一、基本方針　本會所屬組合は砂糖配給の圓滑適正を期するため所屬組合の配給事務を共同經營するものとす

一、具體方針

（一）共同購入施設

（イ）本組合は定められた購入先より共同購入をなすものとす

（ロ）購入資金を確保するため出資金額または口數の増加の方策を講じ組合員の資額に應じ分擔するものとす

（ハ）必要に應じ借入金をもつて購入資金に充當することを得

（二）共同販賣施設

（イ）組合は配給を適正ならしむるため地區内に適當數の配給所を設置する

（ロ）配給所は地域的事情および店舗の設備などを考慮定してゐること

（ハ）配給所の設置ならびに責任者の選任は監督官廳の承認を經るものとす

なほ利潤については組合は所屬組合員より委託を受け共同購入および共同販賣により得たる總收入と總支出との差額につき組合の手數料を徴收するものとす

一、組合は共同購入をなす砂糖を分割して組合員をして購入の代行をなさしむ

一、組合は共同配給をなすべき砂糖を品種別、所在倉庫別に調査のうへ別に定むる配給地區ごとに除任組合員を選定しその配給を代行せしむ

一、配給　地區は　各府縣を一口とする、ただし次の道府縣はその配給並多額につき配給の迅速化を期するため次の如く分割する

（北海道三口、東京市一口、東京府下一口、神奈川縣二口、愛知縣四口、大阪府五口、兵庫縣三口、福岡縣二口、新潟縣二口、京都府二口、廣島縣二口、山口縣二口）

甘藷統制手數料引上げは増産に支障

戰時下、食糧増産對策の急務は政府をはじめ、各方面で叫ばれてゐるが甘藷統制會社設立問題を繞つて來る通常議會に政治問題化されんとしてゐる

すなはち甘藷の増産はわが戰時下の重要食糧品たる米、麥とともに重要なる役割をなすもので政府これが増産對策として先般統制會社を設立したが、同社はこのほど手數料として全體の二割を徴收することに決定したために從來の手數料五分と比較し農村の利益に相當打撃を與へる結果となり、惹いては全般的に食糧増産に支障を生ずる虞れがあるので農政研究會では成否を重視し、來る通常議會において論議にすべく目下調査を進めてゐる

縦を排除しその殘額を毎月組合員の實績に比例して配分するものとする

【産業日本】時計

注意が微細な一點に集中され毛ほどの歪みも、ずれもないやうにしなければならぬ、精密工業　凝視する目と緊張した指先、器用さと科學的な鋭さが結びついた技術

滿洲農業政策の一段階【下】
一記者

◇……努力◇……

を要する　も契約量の獲得には是非これを要約すれば從來の農業統制が法規の制定機構の整備によつて強行せんとしたものが今この先錢制度にすれば拔本的に先づ基本調査からこれを行ひ先錢契約によつて出荷に計畫性をもたせたものでこの結果は從來その政策の實行者にあつた地方行政下部機關が全く農民と實質上同一の義務を負ふこととなつたのである、再び政府の説明を引用すれば

まづ各村屯別に作付面積割當、收穫目標を定め、村屯長は村屯内農家と相談し全農家と連帶責任を以てその村の目標出荷量を特定の期限内に特定の交易場に必ず出荷するといふ引受契約を興農合作社との間に締結すること丶なり出荷契約の前提として作付面積の調査がまづ進められ特に新方策の從來の方策に比し利點と看做される點は基礎數字が結局農後の出荷契約量の合計額を採用すること丶なり從つて物動計畫の實行上間隙が少く著るしく計畫性を帶ぶるに至つたことで集荷技術の上でも集荷當事者は出荷契約の完成に向つて一時的集中的に

要ならず、又出荷交易場はその出荷の出荷實行を監視督勵すれば足り、又出荷交易場はその出荷扱ひ量とともに豫じめ豫定せられたるを以て交易場手數料收入、生必品配給事を繞る紛議も未然に防止し得るといつた相當手數にも容易なる點が窺はれるのである、何はともあれ既にこの方針は政府の發表と同時に本年四月下旬より實施に移され五、六月は各現地の出荷督勵班の活動に移り六月下旬既

◇……先錢◇……

に中央に日と續いて契約金交付方要請は八月下旬六千八百餘萬圓、九月上旬七千五百萬圓に到達この中契約未決なるもの約三七％程度は豫想されたるも七千五百萬圓は前記百萬一圓の契約金額より推して七百五十萬噸と推定され前期に比し政策も大體成功の域に達したものと一應樂觀されるに至つた、これに對し本年度政府穀物の共同調査による八月一日現在の第一次收穫豫想數量は昨年度の實績（交易場出廻り數量十四内消費推定量）に對し總括的に二三％架五％、玉蜀黍一四％、小麥八％、水稻四七％の増收を示したことは新方針の前途に一脈の光明を添へたものといへよう

以上は新方針による出荷迄の方策であるが政府は昨年度の苦しい經驗から交易場出廻後の方策をも多分に修正した、この最も大きな問題は從來の糧穀、興農、穀粉の三統制機關の

◇……統合◇……

による滿洲農産公社の創設である、時期的に統制を別にした各農産物間の有機的連繫は機構において價格において兎角繫がりを缺き現地において兎角上大きな關係を來した昨年度の經驗から果斷な措置を以て三社を統合、新たに農産公社法を制定全く一元的機構によつて新方針遂行の完璧を期したのである、更に搬數以外の特産物、其他にも物動計畫の中央、地方の二本建を廢し全部中央一本建とする全部收買の採用、交易場の整理、特約收買人の責任、收買地區制等相當細部に亘り檢討を加へ新方策を容易ならしめんとしてゐる、一部では今次の滿洲の農業政策を窮通の策と稱してゐるが現在の東亞の食糧問題は一に滿洲國の生産如何にかゝり從つて滿洲國の農業統制の成否も當然大きな關心事ではなくてはならない

前回比六分二厘減
府縣別第二回米收豫想高

【東京電話】昭和十六年産米の第二回豫想收穫高は五千五百十六萬二千石と二十一日農相談をもつて發表されたが、道府縣別數量は廿二日午後四時農林省より公表された、第二回豫想は第一回豫想よりも減收となつた

農林省發表　本年十月廿一日現在における昭和十六年米第二回豫想收穫高は五千五百四十六萬二千二百廿石にして之を九月廿日現在における第一回豫想收穫高に比すれば三百六十七萬二千二百廿石（六分二厘）を減少せり蓋し右は第一回豫想收穫高調査後においては天候概ね不順にして北海道および東北の一部地方の冷害がますゝゝ深刻となり中國、四國および九州地方においては十月一日の颱風による被害ありしのみならずかつ一般に寒冷の結果稔實不良なりしによる、なほ參考のため最近五ケ年間における實收高をあげれば左の如し

年次	實收高
昭和十一年	六七、三三九、六九九石
昭和十二年	六六、三二九、七六四
昭和十三年	六五、八六九、〇九二
昭和十四年	六八、九六四、四六八
昭和十五年	六〇、八七四、二五二

昭和十一年より昭和十五年に至る五ケ年平均　六五、八七三、四五五

昭和十六年第一回豫想收穫高　五九、一三四、四三五

第二回豫想收穫高　五五、四六二、二二〇

府縣別第二回豫想收穫高（單位千石、增なきは減）

府縣	豫想收穫高	前年實收高比較
北海道	一四七五	四七七
青森	六五五八	五三三
岩手	六五二	三七五
宮城	一一五四	九〇一
秋田	二二四九	增一〇九
山形	二二一六	一〇四
福島	一六〇六	五〇〇
茨城	一五五六	四七〇
栃木	一四八八	一五三
群馬	七四九	一八七
埼玉	一〇五二	三三一
千葉	一七五八	一七二
東京	一四三	一七
神奈川	三八五	八五
新潟	三五四八	六七一
富山	一二八〇	四七七
石川	九七二	二九二
福井	八八二	二一〇
山梨	八三三	七〇
長野	一六四二	三一〇
岐阜	一〇八二	增一二〇
靜岡	一二六一	二九四
愛知	一八二三	二三四
三重	一二二七	七五
滋賀	一四四二	九四
京都	七九六	五三
大阪	八九六	增一二三
兵庫	一九八六	[illegible]
奈良	六六四	[illegible]
和歌山	五九〇	增三八
鳥取	五四七	一九五
島根	八五五	一六二
岡山	一七五一	四七
廣島	一五二三	增二三〇
山口	一三〇一	增一二五
德島	四八〇	五〇
香川	八四九	四〇
愛媛	八三八	三〇
高知	四九一	增三〇
福岡	二二〇四	增一五〇
佐賀	一三二九	增一〇三
長崎	五四二	增一五八
熊本	一八八二	增四一〇
大分	一一八五	增一〇〇
宮崎	九五〇	增一五七
鹿兒島	一三五九	增三九〇
沖繩	一〇五	四九

端境期持越米
八百卅九萬石

【東京電話】本年十一月一日現在における端境期持越米數量は八百三十九萬石と二十一日井野農相談をもつて發表されたが、これが産地米別の内譯は二十二日次の如く農林省より公表された

農林省發表　内地における昭和十六年十一月一日現在米穀持越高は左の如し（單位石）

内地米	四、三八三、五九一
朝鮮米	一七三、八二一
臺灣米	三三三、六一三
外國米	三、六〇〇、二七八
計	八、三九〇、三〇二

朝鮮會社經理統制令運用方針追加に就て
廿三日　財務局長談發表

内地における會社經理統制令事務中社員賞與及び一般手當の許可、退職金の支給方法、社員初任基本給料の許可及び機密費等の許可又は承認等に關する運用方針の決定を見たが朝鮮においてもこれに臘し同様の方針で進む事になつたが廿二日之が要旨並に内容につき次の如き財務局長談が發表された

運用方針の要旨

一、社員賞與及び一般的手當に就てはさきに決定したる運用方針に依り本年六月末日迄に終了する賞與期間の社員賞與に就ては前年同期の支給率迄之を許可する方針なりしを本年十二月末日迄に延長し一面現金に依る支給額の限度を定めたること

二、退職金の支給方法につき役員退職金の一部を國債を以て支給せしめ、且つ會社合併の際の引繼役員及び社員に對する退職金に就ては第二種所得税を控除したる殘額を新會社にて保管せしむること

三、社員初任基本給料に就ては本年十月一日の改正により雇傭者又は特殊の經驗者は技能を有する者に限り許可の途が開かれたのであるが之が認容の場合を具體的に定めたること

四、機密費等に就ても改正令により取扱が改められたるにより之が許可、承認等の場合を具體的に定めたること

運用方針の内容

第廿四條關係（社員賞與及び一般的手當の許可）

（一）賞與及び一般的手當に關する方針によること

（一）昭和十六年七月一日以後同年十二月末日以前に終了する賞與期間の社員賞與及び一般的手當に關する施行規則第二十四條第一項第二號の許可に就ては原則として左の方針によること

（イ）賞與及び一般的手當の支給總額が當該賞與期間中における基本給料支給總額の四分の五（一年につき十五ケ月分）を超ゆるための許可申請については前年同期における基本給料支給總額に前年同期の率（前年同期における賞與及び一般的手當の支給額の基本給料支給總額に對する割合）を乗じて得べき金額を限度としてこれを許可すること

（ロ）賞與及び一般的手當の支給總額中現金支給額（施行規則第二十四條第一項第一號に掲ぐる方法に依らずして支給する金額をいふ）が當該期間中における基本給料支給總額の四分の三（一年につき九ケ月分）を超ゆる場合の許可申請に對しては當該賞與期間中に於る現金支給率（前年同期に於る賞與及び一般的手當の支給總額中施行規則第二十四條第一項第一號に掲ぐる方法に依らずして支給したる金額の基本給料支給總額に對する割合）を乗じて得べき金額の五分の三を現金支給額の限度として之を許可すること

前項の方針は當該賞與期間終了以前に於て賞與總額の許可を受け施行規則第十七條の限度を超えて基本給料の一般的改訂を爲したる場合に於ては之に依り修正の上之を適用するものとすること、なほ令第二十一條第二項の社員賞與及び一般的手當の經費支出の許可は原則として之を爲さざること

退職金の支給方法

（一）役員退職金の一部國債支給役員退職金の支給についてはその支給總額中一部を國債證券、貯蓄債券又は報國債券を以て支給せしむること

（二）會社合併の場合における引繼役員又は引繼社員に對する退職金の新會社において合併により解散する會社の役員又は社員にして合併後存續する會社又は合併により設立せられ又は新設會社に關係がある者に對し退職金を支給する場合において施行規則第廿四條第一項第一號に掲ぐる支給方法によらしむるものとし、その引繼後は新會社において同額の給與を授けたる金額を限度として支給せしむること

第十八條關係（社員初任基本給料の許可）

（甲）又は（乙）の條項の方法を講ぜしむること

（一）從來自家營業を營みをりたる者等者は特別の經驗若くは技能を有して特別の經驗若くは技能を有する者にして法定の限度を適用するを不適當とする場合

（二）前號において最後に受けたる役員報酬、社員基本給料又はこれと同様の性質を有する給與がその社員の學歴、經驗、技能等に照し著しく少額に失する場合に於てその限度を超えて初任基本給料を定むる必要ありと認めらる丶場合

（三）前號において手當等を含めた給與その他役員報酬、社員基本給料またはこれと同様の性質を有する給與以外の給與を受けたる者に付職後これらの給與が減額せらる丶結果總收入が減少するため初任基本給料を支給する必要ありと認めらる丶場合

第二十九條關係（機密費等の許可又は承認）

（一）令第二十九條第二項の機密費等年月額の承認は當該會社の業種、營業規模、事業成績等について同種同様の會社の一般水準と比較し當該會社の所在地域、支店、出張所等の状況、營業成績、事業規模擴張の程度及事業經營の特殊性をも勘案して必要最少限度と認める金額迄これを認めること

（二）令第廿九條第二項の機密費等の基準年額増額の許可申請に對しては當該基準年度の豫算の

（イ）營業規模、事業規模の擴張その他の會社の一般水準と比して之を爲さざる場合においては之を許可すること

（ロ）基準月額設定の基準たる事業年度において特別の事情に依り機密費等の支出が過少なりし事明かなる場合に於て過去の平均實額を基準として必要最少限度と認める金額迄增額せんとする場合

（三）令第廿九條第五項の基準月額に依る金額を超ゆる支出の許可は原則として之を爲さざること、但し當該事業年度において特に凡て緊要なるものに就きては金額を超えて適當の額を超えた支出を爲さしむることを必要と認める場合に於ては之を支出の會社が基準月額を超過して機密費の支出を爲さんとする事由が明確にして眞にやむを得ずと認める場合に於ては許可することとあるべきこと

なほ機密費等の支出過大なりと認める會社に對しては監督を行ひこれが節減を命ずること

公憤や希望の投稿歡迎・十四字詰四十行以内・楷書・紙は一面に上書・住所氏名明記のこと

無電台

乗れぬ電車

◇……この頃、朝の出勤時刻にはどの停留所にも乘客が洪水のやうに押寄せて倦怠長蛇の列を成してゐるのだが、來る電車も、來る電車も滿員、また超滿員で女子供でなくても、いつになつたら乘れるであらうかといふ状態を呈してゐる、官吏の遅刻、銀行會社員の遅刻の日々累増する所以である

◇……國家非常時下、特に時間を尊重すべき折柄、〝成るやうにしかならぬ〟の放任主義は、京電として餘りに不親切であり餘りに時局に對して無關心であると切齒扼腕に堪へない、以前のやうに、出勤時刻とその前後だけ、アセチレンバスを運轉するとか何とかして、乘れぬ電車の緩和策を講じてもらひたいものである

◇……以上、私の要求は、決して無理でない、不當でないと考へるのだが、一般從業諸君のお考へはどうか（立ん坊生）

奮起せよ半島氷球界【上】
東京學生軍の實力稍々低調

關東學生氷球大會を觀て

あと週餘にしてわれらは豫定の聲をきく、そこに想ひ出されるのは待望の氷上競技界の熱戰だ、するともうちさに冬の鐵、氷上競技界は展かれる、會期が明春一月廿四、五兩日（西陣〔?〕）に決つた、第十二回明治神宮國民體育大會冬季大會に二年連續を目指す半島氷上陣の猛訓練も來る

季節こそ重大だが、再來の第十二回明治神宮大會を京城に迎へる半島の氷球界も『今年こそは』と起上らなければならないこの冬である、前朝鮮氷聯理事沈學俊氏は東京にゐて、既にシーズン開いた日本最高の關東學生氷球大會を觀戰、之を通じて感じた事どもを本紙に寄稿重大な季節を迎へる半島氷上陣の發展のために寄與した、今シーズンの戰前を飾る第十一回關東學生氷球大會は去る十一月四日から東大對立大戰を皮切りにリーグ戰によつて芝浦リンクで開幕された、今年は從來の明大、早大、立大、慶大、東大の五チームを第一部とし、その外に法大、中大等五チームのジュニア級たる第二部を開いて二部制とした點、明治神宮大會の豫選を兼ねた點と第二部の首位を第一部に昇格編入するとにした外は大體例年と大差ないスケジユールによつて行はれたやうである

その結果第一部では明大は立大に早大は明大に、早大、立大共に四各々破れ明大、早大、立大共に四戰三勝一敗の成績で同率、昭和十四年以來再び三強並立のまゝ鍋爾預りとなり三者首位、慶大なる明、早、立に各々敗し次位、東大で全敗で最下位となつた、今年初登場の第二部にたては法大と中大が決勝を爭つたが結局一對零の接戰で法大優勝第一部に昇格して去る十二日閉幕を見た

この大會を通して觀るにジュニア級たる第二部においては法大、中大が外の東京高、成城高、慈恵大を押へて抜群の戰績を殘し決戰を爭つたが第一部陣に比ふれば未だく實力で見るべきものもなくその期待は總て今後に待つべきであつた、それに引換へ第一部は依然として全日本學生氷球界の最高峰に位するチーム揃ひであるだけにリーグ十試合共何れも接戰であり時には思はぬ番狂せを演じて興味深いものがあつた

毎年の事この大會は室内滑氷場を待つ東京としても會期が比較的早く各チームのコンビ定まらず足も氷に良くつかぬいはば練習不足のまゝ行はれるのでその優劣は全く豫想に難く唯その時くの氣分の動きが大きな力となるので所謂蓋を明けねば分らぬと言ふ狀態である、が併しシーズン明け最初の試合である丈に各チーム共その年の浮沈を左右する動機ともなり、この大會の成果を基にチームの陣容策戰の再檢討等をして更に本格的練習を積んだ上本シーズンに臨むべき重大な機會である

今まで明治神宮大會、全日本選手權大會、明……大會に臨むべきこれ等各チームの成長振りを窺ふ東京學生軍の……

[illegible]

として朝鮮の事を想ひ出し作らこの大會を觀てゐる時色々な事が頭に浮んで來た、そこで未だ室内リンクを持たず今日猶は唯迫り來る寒期を前に暇暇運動に緊急して居られるであらう朝鮮氷球界に全日本の制霸を目前に努力を續けてゐるこの東京學生軍の所謂シーズン出發振りを觀て感じた事をお知らせしこれが少しでも朝鮮氷球界のため今シーズンの參考にともなれば私の最も幸とする處である

一、今大會明は第二部開始の去る十月二十六日から十一月十二日まで十八日間その間第一部は十一月四日から十二日まで隔日毎日二試合づゝ行はれた、前にも述べた通り第二部は今年最初の試みでありまだ實力から言つても見るべきものもなく唯第一部への昇格路を開いた點は注目すべきである、第一部の首位を占めた明大、早大、立大共に戰前豫想も優勝候補と目され殊に明大は昨年全日本選手權並本大會の覇者であり、今年も前年に全勝有力なチームでありながら立大に延長戰の末不覺の一敗を喫し早大は今シーズン最も打撃を蒙つたチームで再起を期し若干の新鋭で建直をしただけに闘志滿々、初日早慶戰に慶大を破り益々快調を續けて來たが後に最終日の對明大戰で安定を取戻した明大に實力を差で敗した、それに明大と對抗して優勝を爭ふかと思はれた立大が却つて明大を倒して若手の早大に作戰で敗れる等番狂せを演じた慶大はチーム

の變動が大きかつたのも原因だが全く氣力なく唯東大を降しただけで明早立に各三敗した、この十試合中特に目立つた試合を演じたのは初日の早慶戰と二日目の明立戰それに最終日の明早戰であつた、早慶明立兩試合は歴史ある對抗戰である丈に實力以上の熱戰を展開して文字通りの敢闘を續け久振り胸の透く樣な決戰振りを觀せてくれた然らば三強並立の明大、早大、立大は果して實力伯仲かどうかは搭遣きこの大會がシーズン初めであるだけ練習も二、三週間そこくで出戰するため初日、二日と時間の經つにつれて各チーム共に安定度を增して來たので比較的前半に番狂せが多く、後半は順調な試合ぶりであつた、早大は初日慶大を破り出發快調最終日前日までは全勝するのではないかとも思はれた程意外に強く、初日東大を難く退けた立大は足も安定し氷に慣れた二日目、初戰の明大がまごつく間に立ち上りから押へて殊勳を立てた、之から見るとスケジユールの好運ともいふべく隊々チームの安定も足り足も氷につく時の最終試合に表はれた歴然たる實力の差を見るに及んで益々その感を強くした、最終日の明早戰に早大が七對零の大差で明大に破れたるや立大が慶大に勝つた事等は實力を端的に物語るものであり、初めて今シーズンの豫想を與へてくれたものである、斯の如く試合の勝敗から見ると誠に面白かつたが、果して内容は如何かと思ふ時全般的には甚だ東京學生軍の低調ともいふべく特に目立つものもなく唯數年來の試合ぶりをそのまゝ繰返してゐるに過ぎないのであつて知つて根本的なスケートの問題やステイツクワーク、パツス等の基礎的技術に於ても幾多の缺陷を見出した、併し明大は矢張り依然として強くこのやうな基礎的な問題を最もよく修得してゐた、昨年のメンバーから FB江副兒を缺く丈で F中村の偏遠後未だ日淺く追々本調子を發揮すれば昨年一昨年の成績も維持されることと思ふ、早大は新鋭揃ひであるからこれも戰鬪次第では總觀出來ぬ程漲ることだし立大

も D内藤 G多賀の得點源を中心に今シーズンの活躍を大いに期待しつゝ、それを東京にて、沈學俊）

閑院宮殿下台臨
日體五十周年記念式

【東京電話】民間體育機關最古の歴史を誇る財團法人日本體育會創立五十周年記念式は二十二日畏くも同會の總裁閑院元帥宮殿下の台臨を仰いで廿二日世田ケ谷區深澤町の日本體育專門學校で擧行された、この日殿下には午後一時半二種校長以下職員關係者のお出迎へをうけさせられ同校に御到着記念式に台臨あそばされたのち引續き男女學生の競ふ皇國體動大日本青年體操剣道、柔道の模範戰、グライダー滑翔、分列式など御覽にて台覽あそばされたが午後二時御歸還あそばされた

精銳を網羅
第二回全京城對普專卓球戰

第二回全京城對普專卓球戰は廿一日午後六時から京城黄金町卓球道場で開かれた、兩軍ともに日本一流の精銳を網羅して試合は朝鮮最高峰を行く爭覇戰に火花が散つた【寫眞＝熱戰の試合】

學務局優勝
本府蹴球大會

第一回總督府各局對抗蹴球大會決勝戰は廿二日午後一時から京城運動場で擧行、大接戰のうちに學務局が優勝して會長盃を獲得、かくて一週間に亘つて本府の體力増强に貢獻した蹴球戰は幕を閉じた

學務 2（1-0 1-0）0 農林

（學務）GK 田　FB 竹山、川田　HB 上本、井山　FW 川本、松永、金井、安武…（農林）GK 林　FB 山田、川山　HB 永永　FW 黄、武、李…

懇親籠球リーグ戰【第二日】

育英聯盟懇親籠球リーグ第二日の試合は十九日は自轉車競技等でアナ戰、第二日一試合を擧行（於京城）

城鍾路中央基督教青年會館（於青館）

放送局 24（16-6, 8-4）10 自轉車

協 29（181-12, 12-12）24 拳聯

京ラ勝つ（奈良 大阪）

總督府對京城ラ倶樂部ラグビー戰蹴球試合は廿日午後五時から總督府運動場で擧行、二一對八で京ラ勝つ（審判伊藤氏）

京ラ 11（3-8, 8-0）8 總督府

武道　武德殿廿九周年記念武道祭及び劍道大會（正午）黄金町武德殿道場

體力試鍊會【鳳南】老いてなほ旺ん、興南日照醸友會では國民皆兵主義に徹し十二月上旬頃體力試鍊運動を實施することになつた

誓ふ『勤勞報國』

きのふ青年日に令旨奉讀式

興亞の溌剌たる原動力—若人の意氣も誇らかに迎へた廿二日の青年日、この日京城府では去る四月結成以來日にまし健かな親鐵をつゞける青年隊に對して意義深い令旨奉讀式を午後二時から府民館大講堂で擧行、府下青年隊員約二千名は女子部隊員もともにカーキ色の制服も晴れやかに參集、桂本府社會教育課長、矢野隊長（府尹）杉山副隊長（府總務部長）御手洗總隊長西部長以下各町青年隊役職員多數列席して先づ國民儀禮ののち、『青年隊に賜りたる令旨』を矢野隊長つゝしんで奉讀、終つて同隊長から

『時局下青年に課せられた重責を自覺し、有難き令旨を服膺して勤勞報國の赤誠を捧げ、ますます心身を鍛錬し時艱克服の意氣を昂めんことをのぞむ』

と式辭を述べて今後の活動を激勵、それに應へて一同力強く誓詞を朗誦、青年隊歌を高らかに合唱して萬歳奉唱ののち散會補に奉讀式を終了したが、更に引つゞいて御手洗總部長の〝時局と青年〟と題する講演を聽き、世界情勢とともに清新の力を發揮する青年の抱負を固め次いでニュース、文化映畫などを鑑賞、同三時半盛大裡に散會した【寫眞＝令旨奉讀式】

〝御民われ〟生ける喜び！

入京の參拜團、聖域に感無量

【東京支社電話】半島の文壇の雄牧洋、林仙圭兩氏をはじめ廿四名からなる本社主催聖地參拜隊第二班一行は冷雨そぼ降る廿二日午前六時半帝都入をし元氣に滿ちた顏を神田驛頭に見せた

一行は旅館に休憩の上多年の宿願を果すべく蕭條と降りしきる雨を衝いて宮城前廣場に到り心からなる遙拜を行つた後、明治御宮、靖國神社に參拜、聖域に坐してはじめて知る『御民われ』の生ける喜びに一行は暫し胸打たれた

なほ一行は三日間の滯在の後大阪に向ふ豫定、林仙圭氏は語る

秋雨に淨められた玉砂利を踏んで宮城を拜し何んとも言へぬ崇嚴の氣に打たれ、私は一億同胞の胸に燃える愛國の血汐はこの聖域に來てますます高鳴るのを禁じ得ません、私達は内地に來てから既に大阪、奈良、伊勢等の聖地を參拜致しましたがＡＢＣＤ包圍網下に弛みなき進擊を續ける我が日本の精神的の深さと偉大さをますます痛感致します

男子十四歲以上で〝勤報〟出動隊を編成

全鮮皆勞・京畿道の魁

國民皆勞運動の先驅として京畿道では國民精神總動員運動華やかなりし頃、既に勤勞報國隊を組織し生產擴充を初め各種國策的事業の遂行に對して團體的な勞務の供出につとめてきたが、國民總力運動の展開されるに及んでこれとは同一の勤勞報國隊が各所に結成され國民皆勞の趣旨に沿つて現在活潑な活動が開始されてゐるところから、今回從來の勤勞報國隊と新組織による勤勞報國隊を統合することになり新たに勤勞報國隊出動隊を編成、勤勞奉仕だけでなく喫緊の要務である國策的重要事業の勞務、公共事業などに率先挺身出動すると同時に、勤勞報國の至誠をもつて有事即應の備へを打樹てることになつた

この出動隊は道内各府邑面にそれぞれ國民總力××聯盟勤勞報國隊出動隊を結成せしめ、三十名の隊員をもつて編成、隊員には身體强健にして思想堅實なる滿十四歲以上四十歲までの男子をこれに當てる

隊員の指導訓練としては先づ皇國臣民としての錬成を强化徹底すると共に、國民皆勞の鬪き信念を培養し滅私挺身の精神を植ゑつけ規律統制ある行動によつて常に强靭な身體を鍛錬することを主眼とするが、特に本隊員の出動によつて家業に支障を來す場合は一般勤勞報國隊員が手助の方法を講じ、隣保相助の精神を發揮させることになつてゐる

服を脱いでモンペに代る逞しい全鮮勤勞報國隊は今後時局に應じて街頭に飛び出し皆勞の腕を揮ふが、なほ全鮮各道の全組文部でもこれに呼應して引つゞき勤部隊を結成するはずである

【寫眞＝朝金聯の結成式】

算盤から鍬へ

朝金聯が一番乘り

全半島を擧げて〝汗する精神〟に勞務體制即應の備へを整へ、今老いも若きも皆勞運動にいそしむとき京城府總力課では廿二日〝勤勞報國隊〟の結成を各團體、町聯盟に通達したが、それよりも早く、半島の金融機核を宿る朝金聯では廿二日の青年日を期して算盤から鍬に持ちかへる勤勞部隊を率先結成、先づ高名乘りをあげた

榮えの結成式は午後三時から西大門國民學校校庭で隊員四百餘名三ケ中隊、一小隊整列、先づ國民儀禮あつて隊旗を授與、隊長松本誠氏から〝金組の使命と共に勤勞報國に專心努力せよ〟との訓示があり、視閱を終へたのたち堂々分列行進を繰りひろげ誓詞、綱領を唱和して同四時目出度く結成式を終了、朝金聯職員を一丸とし女子事務員も事務

故瀨戶口翁追悼絃樂式

【東京電話】去る八日永眠したわが國軍樂隊の父故瀨戶口藤吉翁の冥福を祈るため追悼絃樂式が廿二日午後一時から冷雨そぼ降る日比谷大音樂堂で海軍々樂隊出身者から成る後援會が主催で擧行された、この絃樂式は公式の葬儀は行はぬやうにとの故瀨戶口翁の意思により公式葬儀の代りに音樂をもつて翁の靈を慰め、なほ一般告別式の意味を含めて擧行されたもので、冷雨を衝いて定刻には故翁の死を悼む音樂關係者、諸團體その他が續々參集、まづ海洋吹奏樂隊の莊嚴な奏樂裡に續いて委員長武富海軍少將の挨拶、上田海軍中將の講話、堀内敬三氏の故瀨戶口翁を偲ぶ講話があつて奏樂に移り、まづ葬送行進曲、次に山田耕筰氏作曲に成る『瀨戶口藤吉氏に捧げる哀悼の曲』が悲しくも嚴かに流れる、つづいて故翁の遺作『守れ太平洋』『東京行進曲』『艦船行進曲』『軍艦行進曲』『愛國行進曲』が續いて莊嚴裡に吹奏せられて午後三時嚴かに絃樂の式を閉ぢた

寒風も吹ッ飛ばせ

…耐寒模型滑空機競技大會…

新春廿日　漢江畔で擧行

寒烈の漢江々岸の砂原を吹きまくる朔風を衝いて快翔する『耐寒模型滑空機競技大會』は恩賜記念科學館主催、朝鮮國防航空團、本府學務局後援のもとに早くも準備を進め、新春早々の一月廿日正午京城漢江人道橋上流河原で擧行することになつた

參加機は小型滑空機、大型滑空機とし昭和十六年七月改定版日本模型航空機記錄規定による競技規則と審査規定になつてをり

各種機別參加機數の三割以內の優秀機に賞品を授與することになつてゐるが、授與式は一月廿一日午後一時から恩賜科學館で行ふ

參加希望者は一月十五日までに參加機の種類及び住所氏名又は學校名を往復はがきに明記し申込み參加番號證をうけることになつてゐる

繼目なしレール

最初の海底テルミット熔接

關門トンネルで成功

【下關電話】關門トンネル海底部のレールを繼目なしとなし列車の震動を絕滅、海底下を快適の旅となすテールミット熔接工事は東大山崎匡輔教授の指導で奧羽の仙山トンネル等數々の試驗がこゝに結實、愈よ廿一日工事本部下關工事々務所星野所長、加納工事課長、荻野弟子待現場事務所長立會のもとにまづ下關側にある日本テルミット會社技員のもとに着工、かくて多年の懸案こゝに解決し世界最初の海底テルミット熔接工事は見事に成功を收めトンネル陣に凱歌があがつた、このテルミット熔接工事は仙山トンネルを皮切りに山陽線吹明トンネルに至るまで前後四つのトンネル内でこの隧道工事、關門トンネルの海底下の工事を目標として試驗的に着工され確信を得るに至つたものである

成績良好なり

きのふ警防團定期檢閱

年一度の警防訓練に平素の腕を示し男伊達の意氣を見せようと京城本町警防隊本年度定期檢閱式は秋晴れの廿二日午後二時から京城師範運動場で擧行、本町署における讀閱檢閱を終へた瀨戶京畿道警察部長は正隆本町署長、野口消防署長と共に來場、警察と居並ぶ新田隊長以下六個分隊特設分隊員千二百名は榮えある分隊旗を飜翩と秋風に靡へし消火ポンプ、防護具一切の整備を終へて意氣大いに擧る隊長、署長、檢閱官に順次敬禮ありラッパ隊吹奏の裡に國旗揭揚、國民儀禮に次で令旨奉讀、誓詞齊誦後檢閱式に移り服裝點檢、業務訓練分列式が行はれ寶戰宛らの活動ぶりは寸分の隙もなく『成績頗る良好なり』と瀨戶檢閱官の講評あり新田隊長の答辭を以て同四時半府内における第一回の檢閱式を終つた【寫眞＝本町警防團の檢閱】

清津木材會社全燒

【清津電話】廿二日朝清津府浦項町清津木材株式會社（社長武本盛達）の工場より發火した、工場を全燒その損害約四十萬圓と云はれてゐる

映畫になる奈良法隆寺

【東京電話】世界に誇るわが國古代文化の姿、奈良法隆寺の全貌を文化映畫に收めて永く後世に傳へるため文部省では近く撮影を開始する、これはさきに完成した京都室生寺二條城の映畫と同一シリーズをなすもので、特に昨年九月以來行はれてゐる同寺金堂內の壁畫模寫の實況をも加へて中村岳陵、荒井寬方、橋本明治、入江波光の四氏が四班に分れ各班三名の助手を使ひ營々として彩管を揮つてゐる姿をフイルムに收めるが同省映畫課ではすでに準備を整へ、本月末から壁畫模寫實況の撮影を開始する、來春には足利時代の歷史的雰圍氣を盛上げる同寺內佛像その他國寶、重要美術品などの撮影も行ひ全二卷に纏めあげる筈である

うわツ！〝正月もの〟入荷

これこの通り正月用の新米、糯米やもろもろの穀類が廿二日朝どつと京城入りをしました、ちと早過ぎる位の入荷振りだがこれだけ早手廻しにして置かんことには輸送する昨今の輸送力には安心出來ないのださうだ、昨年は餠無し正月といふ苦い經驗を嘗めてゐるので當局の神經も幾分尖つてきてゐるのだらうがそれにしても白米がザット廿車、糯米も僅かながら四、五車は入つてきてゐるといふ、この分なら府民の自給量一萬石は間違ひなく京城に入つてくる、府民よ安心せよ！【寫眞＝入荷した糯米】

隣保相助の〝お米列車〟

忠南から咸北へ情の一萬石

【大田電話】隣保相助の麗はしい精神を力强く發揮して、忠南道では既報の通り冷害にふるへる咸北道にドッと一萬石のお米を送りつける ことになつたが、すでに禮山、牙山、天安、論山等の各沿線各地からそれぞれ積み出され、目下咸北道目指してお米の列車が走り出してゐる

一等當選の『勤勞訓』

【東京電話】戰時下國民皆勞の勤勞精神を徹底させ全產業人あげて生產擴充に邁進するため日本產業振興協會では企畫院、厚生、商工、農林各省、大政翼贊會、東京商工會議所などの後援で『勤勞訓』を廣く募集したが、廿一日丸ノ内會館で應募原稿五千餘通の審査終り當選作を決定した、一等（賞金三百圓）は愛知縣西尾町の山崎半三郎氏で當選『勤勞訓』五ケ條は左の通りである、なほ同協會ではポスターや新聞などを利用して全國の職場にこれを揭げるほか映畫でもこの勤勞精神を鼓吹することとなつた

〝勤勞訓五ケ條〟

一、皇國に生れ樂しく働けるのを感謝します、二、仕事に負けず仕事を追つて努力します、三、常に頭を働かせ仕事の改善を工夫します、四、自分の仕事はどこまでも責任を持ちます、五、私の利益を捨てて公に盡すのを念とします

嚴重な船の臨檢

蘭印から引揚船歸港

【門司電話】蘭領引揚邦人八百六十四名をのせた大阪商船高千穗丸は廿二日午後一時半バタビヤ出帆以來十五日振りで懷かしの祖國門司に歸つて來た、船客は石油バタビヤ總領事夫人幸子さんを初め家族、蘭見副領事夫人惠子さん、スラバヤで貿易商を經營の竹越廿三郎氏以下スマトラ、ジャバで多年粒々辛苦、幾多の艱苦を築きあげた南進日本の先驅者達だ、この日午前十一時同船は眞紅の日の丸を胴腹につけ關門港外六連島沖合に姿を現し檢疫、午後一時五分過ぎ關門港に入港した、船客一同は船中で一應臨檢の灘かい取調をうけた上、門司上陸の九州出身者六名を除いて他は全部同船で神戶に向つた、重任を果した船長青木佐一、同事務長小林定毅兩氏は船中で次のやうに語つた

去月廿七日特別任務をうけて出航したが時局柄相當の困難な事態にぶつかるだらうと豫想してゐましたところ途中マニラ沖でアメリカの飛行機に數回空中偵察をされました、どうなることかと心配しましたがまづ何事もなくスラバヤに入港して見るとここは豫想外に平穩でした、然し船の臨檢取調は文字通り嚴重さであつた、防空演習も毎日行はれ蘭印の警戒が如何に嚴重を極めてゐるかを推察出來ました、ただ淋しく思つたのは自動車がガソリンを湯水の如く使つてゐることでさすが石油王國であることを頷かせました、邦人の引揚げに際しわれわれが最も感激したことはスラバヤ在留邦人青年團が一致して引揚げ民の乘船に協力し何くれとなく世話してくれ常に協力して下さつたことです、歸國の途中二人の病歿者が出たことはかへすがへすも殘念です

農業報國推進隊

晴れの入所

【東京電話】戰時下食糧增產に挺身する農林省、農報聯共同主催の第二回農業報國推進隊中央訓練所入所式が廿一日前十時半から茨城縣內原訓練所に擧行された、井野農相、石黑農報聯理事長、加藤内原訓練所長をはじめ新潟、山梨を先頭に去る十九日までに入所を終つた二十二道府縣の推進隊員六千五百名の青年職員約百廿五名が出席、まづ加藤訓練所長指導のもとに二拜二拍手一拜の奉拜、國歌奉唱、教育勅語奉讀などあつて、井野農相は食糧增產のため挺身邁進されたい旨の激勵訓示を行ひ石黑農報聯理事長の挨拶、推進隊代表の力强い誓詞などがあつて午後零時半閉式した、かくて同推進隊員は直ちに百五十の日輪兵舍に分宿、明ふ一ケ月間にわたる土の底訓練に入つたが今後東條首相をはじめ鈴木企畫院總裁、小磯朝鮮總督、海軍、農林各關係者が同訓練所に出向いて土の戰士達を激勵し、土の戰士たちは內原近郊の開墾事業をはじめ研究座談會、講演會などによつて農民精神の本質を會得、食糧增產の中堅としての修錬を積むことになつてゐる

白石平北知事赴任

【北京支局電話】白石新平北知事は廿六日七時五十分北京發〝大陸〟で、水尾新原總務課長は廿八日北京發〝興亞〟で赴任する

吉本AK企畫部長

【東京電話】AK企畫部長吉本武治氏は廿一日法曹會館で開催中の隊員會議に出席中突然腦溢血で倒れ同會館內で手當中であつたがそのまゝ廿二日午前八時五十三分逝去した、享年四十四

話題特急

☆……廿二日發表をみた醫師試驗合格者のうちに、僅か十九歲の若さで堂々難關を破つてゐる篤學青年の名が光つてゐた……京城八判町二六姜本和君の名前が光つてゐた

學校を……しかし……前まで……の道を……

や個人經營の醫院に……ながら苦學した彼が……試をかち得たもの

☆……『世の何事も意氣次第ならざるはないと思ひます、この試驗もこの氣持で行けば……と堅ち破られるのではないでせうか』と姜本君は一層の研鑽を誓つてゐる【寫眞＝姜本君】

一寸晝飯、卅ドル

お粥をすゝつて月千ドル

最近の重慶

【上海宇崎特派員發】迫る飢饉を避へ重慶市民は飢餓線上を彷徨してゐる、上海が法幣價格のため空前の高物價時代を現出し貧民の群は工部局米販賣所の前で押し合ひへしあひ、打つ、なぐるの地獄繪巻をくりひろげ、一日の餓死者平均百二十人となつたが當地に達した情報によれば重慶は上海の比ではないのだ

十一月初旬　重慶における米價は西貢一等米で五十キロ二百五十元乃至三百七十五元、上海は古來五穀豐饒の地と謳はれたものだが、この殺人的米價は重慶政權の政治的貧困の結果である、同政權は政府の發行する法幣に自ら首を絞めつゝ信用をおいてをらず、今年から田賦（地租）は穀物（米、麥、雜穀）で徵收を開始し、價格は時價の卅分の一といふべらぼうなことをやり、呪詛の聲は四川の山野に滿ちてゐるが、地主だけは莫大な米のストックを持つて巨萬の富を蓄積し、その日に追はれる小作人と重慶市內のサラリーマン）は古來蟻の如く瘦せ細つても贅の持ち腐れで、黃包車で通勤する、從つて黃包車夫の月收は一ケ月五百ドルから

一千ドル　で、それでなければカユもすゝれない、來る冬こそ重慶に取つて最大の危機であるといはれてゐるのだ、アベス電によれば、中國農民銀行農村貸付處長喬啓明は次の如き悲慘な實情を述べた論文を大公報に發表してゐるといふ

現在の米價は戰前に比べ約二十倍である、そのため地主は、勞せずして高利を得、小作農は田賦の實物徵收により非常な打擊を受けた、たゞ春の雜穀で生活せねばならぬが、この雜穀で日用品を買ふときは戰前

六倍乃至　十倍の高値を拂はねばならぬ、サラリーマンの生活は最も苦しく本年六月の生活指數は一、六五五の暴騰で、大學教授の收入の如きは僅か二三六で、生活費の七分の一にしか過ぎない、勞働者はやゝ良好であるが、それも成都附近だけであつて、重慶は悲慘なものである【寫眞＝我が荒鷲連續の猛襲に外にも出られず哀れ、穴居生活の重慶市民】

共勵會結成

在蒙疆の半島人蹶起

【北京支局電話】華北思想戰の尖兵として重大使命をもつ半島人指導〔機關共〕勵會は各地において華々しい成果を發揮してゐるが、〔……〕

けふの天氣

京城地方　晴れたり曇つたり……
仁川地方　大體よい天氣……

東伏見宮 久邇宮 兩大妃殿下 伊東の療養所を御慰問

【東京電話】傷痍軍人のうへを深く御心配あそばされ各宮妃殿下方の御仁慈深い御申合せによる東京近縣各療養所御慰問の御日程第一日、廿二日は東伏見宮大妃、久邇宮大妃兩殿下が傷痍軍人伊東療養所に御慰問あらせられた、東伏見宮大妃殿下には松本事務官、鮫島御用取扱を、久邇宮大妃殿下には梅田事務官、長崎御用取扱を隨へさせられ、兩殿下御揃ひで午前八時二十五分東京驛御發、同十一時二十一分伊東驛御着、直ちに同療養所に成らせられ前田療養所長以下職員の御のち各傷痍軍人に優しき御見舞の御言葉を賜ひ、あるひは御激勵あそばされるなど、いちいち懇ろに御慰問あらせられ各傷痍軍人は御仁慈に感激していよいよ再起奉公の誓を固くしたのであった、兩殿下には[illegible]に御施設なども御覽あらせられ約二時間の御慰問ののち午後[illegible]川奈ホテルにて御晝餐を[illegible]れ、午後三時三十六分伊東[illegible]御歸京あらせられた、なほ兩殿下にはこの日同療養所に御見舞として金一封下賜あらせられた

全半島を擧げて勞務即應の構へ
「勤勞報國隊」今月中に結成

全鮮をつつんで澎湃と起る勤勞運動の展開とともにその突擊隊ともいふべき勤勞報國隊の結成は鶴首して待たれてゐたがいよいよ今十一月中に全鮮に亘つて一齊に結成されることとなった、十四歳から四十歳未滿の男子及び十四歳から廿五歳未滿の未婚女子を以つて組織される此報國隊は町・部落聯盟單位に結成され(各種職盟員は町聯盟勤勞隊に二重加入の要なし)平素は常會あるごとに各種の鍛成を行つて實地出動に備へることとなるが

隊の組織は京城府では卅名を以て小隊とし三ケ小隊をもつて中隊とし、これを統轄して大隊とし町聯盟理事長が大隊長となる、府内の聯盟數は各種聯盟百八十四、町聯盟百卌一だから合計三百十五の勤勞報國隊が結成される譯でその該當者約卅萬と推定されてゐる

總力課では廿二日各聯盟に通達を發して遲くとも今月中に結成を終り十二月二日までに報告させることとなった、これによつて總力運動にも最後の點睛が行はれ卅萬の隊員が風雪の世界相を睨んで勞務即應の態勢に銃後の萬全を固めることとなる

[illegible]せられた使命遂行の[illegible]要論する訓話があつて式を[illegible]なほこの日京城では曉の青年[illegible]招集を取止め午後二時から府[illegible]に約二千の隊員が集合、令旨[illegible]式を擧行引續き御手洗[illegible]長の講話を聞いた【寫眞=奉讀[illegible]】

〝大いに頑張る〟
石田厚生局長けふ初登廳

總督府の機構改革によつて誕生した厚生局の初代局長の椅子に坐つた石田千太郎氏は廿一日夜着任、廿二日初登廳して厚生局開局式に臨んだが戰時下國民の保健衛生の向上、諸施設、或は生產に缺かせない人的資源の高度培養、勞務動員などの諸重要政策の衝にあるだけ今後の活動顏觸はなかなか賑ひが構內第一別館の局長室で次の通り着任の辭を語つた【寫眞=石田厚生局長】

「私は衛生のことなど一向に判らないのでこれから各課長ともよく話し合つて大いに頑張らうと思つてゐる、總督閣下からは時局下厚生局の任務の重大性を懇々と指示され時局下國民厚生の諸行政を活潑に行ふやう激勵を受けた、厚生局の仕事は施設や企畫など相當表面に現れる仕事も多いわけだが何しろ白紙で臨んだ自分としてはさつぱり判らない、各位から大いに教育をうけ私としても暫く勉強してからじつくり仕事にとりかかりたいと思ふ」

なほ石田局長は廿三日京城發平壤に向ひ事務引繼を了して廿五日から登廳する豫定である

横濱に空港けふ誕生

【横濱電話】東亞共榮圈を日の丸の飛翔に結ぶ南進基地として日航の横濱支所では磯子區濱町に空港を建設中であつたが、このほど竣工したので廿二日午前十一時から同空港で日航關係者はじめ山田航空局長官、横須賀鎭守府長官代理山下少將、近藤南洋廳長官、新谷遞信局長、松村神奈川縣知事、中井横濱市長など五百餘名參列して盛大な落成式を擧行した

同空港は木造モルタール二階建五百八十坪の事務所、八機を收容出來る三千坪一棟の格納庫などの大規模な諸施設から成り、總工費百三十萬圓を費した東洋第一を誇るものである

先づ寢台、急行券
明春一月から値上げ

【東京電話】鐵道省ではさきに決定した鐵道運賃審議會の答申に基づき鐵道運賃引上げの具體案作成を急いでゐるが、既報の如くその實施に當り成案を得たものより逐次實施することに方針を決定、大體二段階に分け第一段階としては最も實施容易な寢臺券、急行券の引上げを來年一月早々斷行し次で二月一日より通行稅引上げを實施し爾餘のものについては三月中に準備を完了、四月一日より全面的な運賃引上げを[illegible]

曉の動員中止
午後二時府民館で令旨奉讀式

廿二日の青年記念日に當り朝鮮青年團役職員は午前九時學務局長室に參集、青年團に賜はりたる令旨奉讀式を擧行した、國民儀禮に次で眞崎青年團長(學務局長)の令旨奉讀あり引續き時局下青年團に[illegible]

青年團員奉耕
神前に〝海山の幸〟
朝鮮神宮神饌奉獻式

朝鮮青年團改組記念事業たる第一回青年團員奉耕朝鮮神宮神饌奉獻式に臨むため選ばれた各道青年團員並に青年隊長五十四名は廿二日午前九時總督府第二會議室において桂團長に對し奉耕狀況を報告、桂團長より奉耕に際して堅持した敬神の信念を持つて職域に奉公するやう訓示があつて十一時散會、さらに午後零時十分神饌供物を奉持して隊伍堂々一同朝鮮神宮に向ひ同一時からの神饌奉獻式に臨んだ

[illegible]獻饌を行つた、奉持した神饌供物のうち海產物は京畿(にべ)忠南(あわび、わかめ、鰒)慶北(わかめ、するめ、あわび)の三道で他の十道は米または粟であつた

桂青年團副團長臨席の下に國民儀禮に次いで順次感激の奉耕狀況を報告、海山の幸を神前に獻じ桂副團長一同を代表して玉串を奉奠、感謝の誠を捧げ終つて額賀宮司より訓話を聽いて散會した、なほ一同は明廿三日午前十時から新嘗祭に參拜する【寫眞=奉獻式に臨む青年團員】

跳上つた馬券熱
總額二千二百餘萬圓

今年の春秋二季と臨時競馬を入れた全鮮八ケ所の競馬倶樂部が賣上げた馬券總額は二千二百廿二萬六千八百五圓といふ膨大なものになつてゐる、これを季別にして昨年と對比してみると春季競馬は昨年は六百九十二萬二千二百七十五圓なのに今年はぐつと殖えて九百九萬九百八十五圓となり、秋季は昨年が八百二十七萬九千五百八十五圓、本年は八百八十五萬六千六百廿圓で五十七萬七千餘圓の增、臨時競馬だけは昨年の四百四十五萬五千二百五十五圓に比して四百二十七萬九千二百圓で十七萬六千餘圓減となつてゐる、各倶樂部別の馬券賣上げ高は次の通り

倶樂部名	春季競馬賣得金	秋季競馬賣得金	臨時競馬賣得金	合計
朝鮮	四、〇一九、四三〇圓	四、一〇四、九五〇圓	二、一四四、〇〇〇圓	一〇、二六九、三八〇圓
釜山	一、三六六、三四〇	一、四〇四、八一〇	八〇三、七二〇	三、五七四、八七〇
大邱	一、二六八、三〇〇	九六〇、八三〇	—	二、二〇九、一三〇
平南	一、二九九、七八〇	一、三五七、八〇〇	七〇四、三八〇	三、三六一、九六〇
新義州	三五一、八〇〇	三九四、八五〇	—	七四六、六五〇
咸興	四〇〇、九五〇	三〇三、九八〇	二五一、三五〇	九五六、二八〇
淸津	四〇七、五八〇	三六八、一一〇	一四六、三五〇	九二二、〇四〇
雄基	一八四、二二五	一〇一、六三〇	—	二八五、八五五
合計	九、〇九〇、九八五	八、八五六、六二〇	四、二七九、二〇〇	二二、二二六、八〇五

起つ〝子爵志願兵〟
名門を祕し皇國の楯に

[illegible]七轉といふ雄々しくも勇ましい應募である、李子爵は自宅で語る

貴族も平民もありません、時局には、特に半島においてはわれら上層の者たちが率先して起上らなければならない、この際です、自分獨りで志願したのですが、きつと父も私の氣持を汲んでくれるでせう【寫眞=李君】

藥品が爆發し職工七名死傷
大阪日染工場で

【大阪電話】廿一日午後二時ごろ大阪市此花區春日出町二七八日本染工株式會社(會長稻畑勝太郎氏)のヴアイオレツト工場で大音響とともに突如藥品が爆發し、作業中の職工四名は即死し、三名は重傷を負つた、現場はガス充滿し慘憺たる光景を呈してゐるが原因は目下調査中である

電柱より多い「鋲打ち屋」
現在の一千名を三百名に制限

[illegible]日那樣ざまいませんか、鋲を打ちませんか——とペーブメントの縁寄りに〝ままごと遊び〟程の出店を開いて[illegible]

この手と闇取引の新手口を入り込ませ、田舍者と見てとるとぼんぼんと矢鱈に鋲を打つては二圓、三圓とひつたくる[illegible]

原價 一錢二厘[illegible]

組合 もつくらず無統制に僅かの配給品を繞つてあの手[illegible]らのものが[illegible]

鍾路署の感激

獻金 京城義州通二京義線踏切り番人として廿數年間勤續した福島金作さん(五三)は去る十月廿日午前六時ごろ防空演習の暗闇で勤務中に殉職し、各方面からその責任感の強さを感激されてゐたが、廿二日忌明にあたり長男咸興地方鐵道局經理部會係福島興次さん(三〇)は金五十圓を『西大門警防團の基金にして下さい』と差出し感激させた

扶餘神宮へ寄進 元町第一町會では募集中の扶餘神宮寄進の赤誠の金額が約一百六十圓に達したので二十日これが獻納の手續きをとつた

各驛に薪、木炭の山
京城〝冬の陣〟異狀なし

北漢山を初雪が化粧した廿一日いよいよ本格的冬が京城を襲つてきた、百萬府民の台所の冬は大丈夫か、京城府勸業課に懸念される薪炭の入荷を打診すると〝今の處順調に運ばれてゐるので買溜など慎みませう〟と次の如く語つた

◇薪——一車四千五百貫積みの薪が東京城驛の貯炭場に約百五十車と城東驛に約四十車入荷してゐるので今の處までは大丈夫と思ふ

◇木炭——東京城、城東、龍山、永登浦の各驛に一日二萬俵餘りが入荷しつつあるので貯藏してゐるものと合せ約三萬俵位は府内に出されてゐる、これはその都度小賣へ廻されてゐるのではつきりした數字は一寸判らないが十二月に十二萬俵程の消費を推定してゐるので現在は出來るだけ低溫生活をして貰ふやう多少おさへてゐるやうなわけだ

◇府内の運搬—府内の周邊にある各驛まで入荷されても肝腎の驛から府内までの運搬に困つてゐたわけだが牛、馬車が野菜の搬入期を過ぎたのでそれらに廻つてゐたものが薪炭の輸送に當てられてきたので多少緩和されてゐる、現在牛、馬車合せて二百臺を一日三回に分けて運搬してゐるので延べにして六百臺が動いてゐるわけだ、どんな工合だから多少の寒さは精神力で押し切り闇や買溜めをやらなければ一般に均霑し先づ大丈夫だと考へてゐる

潛伏中を逮捕

住所不定柳昌龍(三七)は廿日午後十一時三十分ごろ京城府明倫町四丁目一六七白點植さんの宅に侵入、衣服數點を盗まんとして家人に見付けられ府外崇仁面阿里五五〇成得殿方に潛伏中を廿一日午後三時京城東大門署員に逮捕された

廿二日朝の氣象概況

低氣壓は滿洲西部と日本の南海上樺太南部等にあり、高氣壓は中支那と滿洲東部に擴がつてゐる、南鮮および東岸は雨、その他は曇り國境は天氣がよい、滿洲北支那は晴れ、內地は雨がちだが東北地方以北は曇りがちである、鮮內の氣溫は例年に比し國境は二、三度低くその他は三度內外高い

京城地方【今晩・明日】晴れたり曇つたり、割合に暖い

仁川地方【今晩】晴れたり曇つたり【明日】晴れ一時曇り

連絡船缺航

【釜山電話】廿二日朝釜山に入港すべき連絡船は玄海荒天のため途中から下關に引返して缺航、廿一日夜釜山出帆の連絡船は無事下關に入港した、これがため廿二日上り臨航便に就航すべき連絡船が釜山にはないといふ結果となり、その旅客は全部廿二日夜航便に繰下げねばならぬことになった

金山容弼氏醫博に

【東京電話】廿一日附で文部省から醫學博士の學位を授與された全羅北道高敞郡茂長面茂長里出身の金山容弼氏(三〇)は[illegible]九番目の半島人博士で慶應大學に『胃液の研究』の學位論文を提出してゐたもの

昭和四年京城醫專卒業後直ちに京城帝國大學醫學部副手となり臨床醫學に研究を積んで本年六月辭任、現在は京城鍾路六ノ一三で開業醫として半島醫學に貢獻してゐる、學位論文は胃液の研究で健康人の胃疾患及び非疾患者の胃液につき仔細に研究したもので臨床學上大きな業績とされてゐる

東部戰線で捕虜
モロトフ委員の子息

【ベルリン二十一日同盟】ドイツ當局筋は廿一日東部戰線においてソ聯モロトフ外務人民委員の子息アール・スクリヤビン氏を捕虜とした旨發表した、アール・スクリヤビン氏は當年二十二歳モロトフ外務人民委員の最初の夫人の子で農業を研究してゐたが、二年前陸軍に入隊、士官學校にも學んだことがあるが現在までは一兵卒として勤務してゐた